

平成23年4月7日

## 岩手大学農学部教員公募

### 公募要領

#### 1. 対象者

- (1) 所属・職名：応用生物化学課程 教授 1名
- (2) 専門分野：応用生物化学  
食品原料の品質特性の価値，栄養面・嗜好面を考慮しながら食品を加工・保存するための物理的，化学的，工学的技術を開発し，その産業への応用について教育研究を行う。
- (3) 担当授業科目：食品工学 食品物理学 食品生産システム学 美味学  
食品工学実験  
全学共通教育科目，又は，専門基礎科目 卒業研究(以上学部科目)  
食品化学工学特論 応用生物化学特別研究(大学院修士課程科目)
- (4) 資格条件：ア. 博士（または Ph. D.）の学位を有し，上記の専門分野において優れた業績を有する者  
イ. 上記の専門分野の教育研究に関する十分な能力と意欲を有し，課程，及び，学部の運営に積極的に取り組める者  
ウ. 上記の専門分野に関して，共同研究などの形で地域貢献を行った実績と経験を有する者
- (5) 任用予定：平成23年10月1日以降のできるだけ早い時期

#### 2. 提出書類

- (1) 履歴書（写真添付）：1通
  - (2) 研究業績一覧：下記の分類に従って，A4判横書きに年代順に記載する。
    - A. 著書・訳書－著者等（編，単著，共著，分担），発行年，書名（分担項目），出版社，通頁
    - B. 学位論文－著者（発行年），題目，大学名
    - C. 総説・論説－著者（単著，共著，分担），発行年，題目，誌名，巻（号），通頁
    - D. 原著論文－全著者，年，題目，誌名，巻（号），通頁  
(a) 学術雑誌，(b) 紀要，(c) プロシーディングスに分けて記載する。  
著者名にアンダーラインを付し，コレスポンドイングオーサーあるいは筆頭著者とイコールコントリビューションの場合は二重のアンダーラインを付ける。但し，論文にその記載が有る場合に限る。
    - E. その他（報告書・事業報告書など）
    - F. 特許・設計など
    - G. 国際学会発表（最近5ヶ年）
    - H. 国内発表（最近5ヶ年）
- 注－1） マージンは左右上下約3cmに設定し，1行35－40字で40行（日

本文の場合、フォントサイズは10.5-12程度)にして下さい。

注-2) 例えば、総説・論説が無い場合は、C. 原著論文のように繰り上げてください。

- (3) 主要論文の別刷り：5編以内
  - (4) 現在までの教育研究内容の概要(社会貢献の内容についても合わせて記載してください)：A4用紙2枚程度
  - (5) 着任後の教育研究に対する抱負：A4用紙2枚程度
  - (6) 特筆すべき教育・研究業績(受賞や特許など)、競争的資金獲得状況、社会活動や学会活動など
  - (7) 本人について問い合わせができる研究者の氏名と連絡先：2名
3. 応募期日：平成23年5月13日(金)まで。(当方から連絡する場合の宛先、電話番号及びメールアドレスを明記のこと)
4. 選考方法：一次：書類選考，二次：プレゼンテーションおよび面接(但し、旅費等の経費は自己負担とする。)
5. 提出方法：上記の提出書類(1)～(7)をPDFファイルに変換し、下記のメールアドレスにお送り下さい。
6. 書類送り先：岩手大学農学部応用生物化学課程 河合成直  
(e-mail: skawai@iwate-u.ac.jp) 宛  
尚、メールのタイトルは「教員応募書類(応用生物化学)」と記載して下さい。

[付記]

- ・ 業績及び資格に係わる評価が同等である場合には、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性を優先的に採用する。
- ・ 応用生物化学課程の状況(平成23年4月7日現在) 現員：教授5名，准教授5名，助教0名。